

事務事業名	後期高齢者医療検診事業		所属部局	市民部		単位番号	4074													
			所属課室	国保年金課		課長名	中村 博明													
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属担当	高齢者医療担当		担当者名	小林 玄智子													
基本政策	基本計画	17	快速で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目									
政 策	計画体系	29	社会福祉の充実	事業区分	01	一般	0	3	0	1	0	3	1	5	0					
施策			高齢者福祉の充実		<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業														
					<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業														
					<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業														
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)			法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律															
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)																			
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 後期高齢者医療の被保険者の生活習慣病を早期に発見し、重病化の予防を図るため、広域連合が市町村及び国保連合会と連携し、健康診査を実施する。				事業費の主な内訳 (22年度)															
					項目(細節)				金額(千円)				項目(細節)				金額(千円)			
					需用費				257											
					役務費				331											
					委託料				4,515											
												計				5,103				

1 現状把握 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	
22年度活動実績	市の総合健診、集団検診と同時実施
23年度活動予定	同上
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
後期高齢者医療制度加入被保険者で健診申込者	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	
後期高齢者が健康診査を受診することで、健康状態の把握をし適切な治療に結びつけることが出来る。また食事、運動等の生活集団の改善にも結びつき健康保持、疾病の予防も図れる。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
疾病予防及び早期発見することで高齢者が健康で長生きできる。	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 被保険者数	人
イ	
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 健診受診者数	人
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 被保険者数の健診受診率	%
イ	
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 1人当りの後期高齢者医療費	円
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円	3,007	4,100	5,697	4,640	4,640	4,640
		一般財源	千円	5,284	1,003	2,998	6,600	6,600	6,600
	事業費計 (A)		千円	8,291	5,103	8,695	11,240	11,240	11,240
	人件費	正規職員従事人数	人	1					
		延べ業務時間	時間	980					
		人件費計 (B)	千円	4,372	0	0	0	0	0
		(A) + (B)	千円	12,663	5,103	8,695	11,240	11,240	11,240
	活動指標		人	7,912.0	8,078.0	8,137.0	8,290.0	8,290.0	8,290.0
対象指標	人			1,847.0	1,874.0	2,000.0	2,130.0	2,130.0	2,130.0
成果指標	%			23.3	23.2	24.6	25.7	25.7	25.7
上位成果指標		円		766,800.0	783,325.0	805,000.0	805,000.0	805,000.0	805,000.0

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成20年度から75歳以上の後期高齢者は、独立した医療制度における事業。健診は市で実施
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか？また、今後の予測は？	3年間で受診者数比率はあまり変動なしで、持病等ある高齢者は各々で定期的に受診し、あえて集団検診は受けない傾向。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	人間ドックへの受診補助はないのか。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は？	<input type="checkbox"/> 取り組みしている 【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない 【理由】
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	市の健診と同時実施で、郵送と広報等でPR。
H 22年度に実施した改革改善の内容	

事務事業名	後期高齢者医療検診事業	所属部	市民部	所属課	国保年金課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 山梨県後期高齢者医療制度であり、市が関与し、実施、施策目標に貢献している。	
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 高齢者の医療の確保に関する法律等により市が関与する。	
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 山梨県後期高齢者医療制度であり、疾病を早期発見し被保険者の健康の保持増進を図ることは、市が実施する事業である。	
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 山梨県後期高齢者医療制度による。	
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 法で定められている事業 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 制度による。	
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 適正な経費である	
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 適正な経費である	
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 高齢者の健康保持、増進を図る為適正。	

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市総合健診と同時に実施しているので効果的に行なわれている。集団検診以外に高齢者の人間ドックを実施している自治体もあり、本市にも問合せがあるが、後期高齢者医療制度が今後廃止予定の方向であるため「高齢者医療の確保に関する法律」の改正も見込まれるため制度・法律改正の状況によっては、他の健診事業との統合も考えられるので、経過の中で人間ドックも合わせて検討していく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr> <tr> <th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr> <th>維持</th><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td></td></tr> <tr> <th>低下</th><td><input type="checkbox"/></td><td></td><td></td></tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td><td></td></tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td><td></td></tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						